



村椿小学校だより 7号

教育目標
地域に学び、個性豊かにたくましく、
自ら学び行動する子供を育てる

令和7年 10月 28

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果について

小学6年生を対象に4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。全国的な結果については、新聞やテレビでの報道でご存知のことだと思います。本校の結果を受け、子供たちの優れた点や、課題となる点を見直し、今後の学習指導や学習習慣の改善に生かしていきたいと思います。また、6年生には、7月に個人票及び調査問題用紙を配付しました。

生活や学習環境に関する児童質問紙調査より

＜良好と思われる面＞

- ・朝食を毎日食べ、同じくらいの時刻に寝たり起きたりしている。
- ・学校に行くのは楽しいと思う。
- ・自分には、よいところがあると思う。
- ・将来の夢や目標をもっている。
- ・人の役に立つ人間になりたい、地域や社会をよくするために何かしたいと思う。
- ・互いの考えを大切にして、協力しながら課題の解決に取り組んでいる。
- ・学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができる。
- ・PC・タブレット等のICT機器で活用できる。(文章作成、情報収集・整理、プレゼンテーション等)

＜今後意識して育てたい面＞

- ・困りごとや不安を気軽に相談しようとしていること。
- ・人が困っているときに、進んで助けようとしていること。
- ・学校の授業時間以外の学習時間を伸ばすこと。
- ・自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問や問題を見いだすこと。

望ましい生活習慣が身に付いている児童が多いようです

多くの子供たちが朝食を毎日食べ、同じくらいの時刻に寝たり起きたりしています。規則正しい生活習慣は、心身の健康を支え、学習意欲の向上につながると考えられます。

自己肯定感・自己有用感を育む指導を継続していきます

「自分にはよいところがある」「人の役に立ちたい」と思っている子供が多くいます。学校では、自分のよさを自覚したり、認められていると感じたりできるように、子供たちが

もつ可能性を積極的に見付け、学校生活における様々な学習や活動、行事等において一人一人の活躍の場を設けるようにしています。自己肯定感や自己有用感を育み、将来の夢や目標に向かって成長していくよう、今後もより一層の工夫や努力を重ねていきます。

教科に関する調査の結果より

国語や算数、理科のいずれの問題においても無回答率が低く、児童質問紙調査でも多くの子供が「最後まで解答を書こうと努力した」と答えています。また、「国語や算数、理科で学習したことは役に立つ」と多くの子供たちが答えていることから、学習することを前向きに捉え、課題に対して最後まであきらめずに向き合おうとする子供たちの姿がうかがえます。

今回の結果を踏まえ、子供たちのよさを生かしながら、今後も指導に取り組んでいきます。

定着度が優れていた学習内容等

国語

- ・時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くこと（知識・技能）
- ・時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること（思考力、判断力、表現力等）
- ・情報と情報の関係づけの仕方、図等による語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと（知識・技能）
- ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること（思考力、判断力、表現力等）

算数

- ・角の大きさについて理解すること（知識・技能）
- ・異分母の分数の加法の計算をすること（知識・技能）
- ・伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすこと（思考力、判断力、表現力等）
- ・平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図すること（知識・技能）
- ・台形の意味や性質について理解している（知識・技能）

理科

- ・実験において、正しい方法や条件を制御した解決の方法を発想したり、結果を基に考察し表現したりすること（思考力、判断力、表現力等）

今後高めたい学習内容等

国語

- ・目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること（思考力、判断力、表現力等）
- ・話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること（思考力、判断力、表現力等）

算数

- ・分数の加法について、共通する単位分数を見いだし、加数と被加数が、共通する単位分数のいくつ分かを数や言葉を用いて記述すること（思考力、判断力、表現力等）
- ・「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すこと（思考力、判断力、表現力等）
- ・はかりの目盛りを読むこと（知識・技能）

理科

- ・身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識の定着（知識・技能）
- ・乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識の定着（知識・技能）

今後の学習指導の具体策

国語

- ・目的や意図に応じて必要な情報を集めて図表等に表し、分類したり関係付けたりすることで、自分の考えを検討したり、まとめたりする活動を取り入れた指導の工夫・改善を進める。
- ・自分の経験や知識と結び付けながら聞いたり、自分の考えと比較して思考をまとめたりすることができる対話活動を充実させる。

算数

- ・分数の計算において、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目して計算の仕方を考える活動時間を十分に確保する。
- ・数量の関係を言葉や図、式に表し、それぞれを関連付けながら考察したり説明したりできるような活動を充実させる。

理科

- ・身の回りの事物や現象と関係付けたり、これまでに習得した知識と関連付けたりするなど、知識を整理する力を高める指導の工夫・改善を進める。
- ・実験装置を言葉や図で表現したり、言葉や図から装置を組み立てたりするような活動を取り入れることで、観察・実験に関する知識・技能の定着を図る。

良好な人間関係づくりに努めます

学校では、授業改善に取り組むとともに、互いに認め、関わり合う学習活動を大切にしています。友達との学び合いの中で学習はよりよく成立していきます。互いのよさを認め合う良好な人間関係の中で話合い活動を充実させ、のびのびと学習に参加できるように、より一層努めていきたいと思います。

学力の土台は心と体

元気な体と健全な心が学習に前向きに取り組むための基礎となります。

学校では、「児童が安心・安全に楽しく学ぶ学校づくり」や「分かった・できた・認められたと学習の意義や価値を実感できる授業づくり」に一層努力していきます。

各家庭でも、これまで同様、お子さんへの励ましに努めていただき、家庭学習の習慣化、望ましい生活習慣の形成にご協力をお願ひいたします。

※調査問題は、国立教育政策研究所ホームページ (<https://www.nier.go.jp/25chousa/25chousa.htm>) に掲載されています。ぜひご覧ください。

第2回学校運営協議会を開催しました。10月9日（木）

第2回目は、子供たちの授業を参観していただいた後に学校運営の経過報告と、学校と地域の協力体制について協議がなされました。詳細は以下のとおりです。

- ・更生保護女性会の取組で「朝のさわやかあいさつ運動」を行っているが、4月より9月の方が「挨拶をしよう」と思っている子が多くいたように感じた。朝の交通立ち番のときも元気よく挨拶していく子が多いと感じる。
- ・「学力向上」の面でも、「健康づくり」の面でも、スマートのルールを各家庭で決めていくことが大切であると感じる。使う時間のルールもそうだが、使い方のルールも大切。なかなか簡単ではないが。
- ・体幹を鍛えるためには、小さな頃から体幹トレーニングを積み重ねることが大切である。外部講師等を招くなどして体幹を鍛える機会を多くもつようすればよい。
- ・田植えや稻刈り等を子供に体験させることはとても重要である。村椿地区は農業地帯であり、学校で田植えや稻刈りを体験できることはありがたい。昨今の米不足問題も子供たちに教えていくとよい。
- ・地域の方の参加による家庭科実習の補助やクラブ活動等、協力体制が整っていてすばらしいと感じている。今後も必要な人材を集めるので、応援できることは公民館に相談してもらいたい。
- ・クラブ活動では吉田科学館の機器を借用してのプログラミング学習に取り組んでいる。今後も吉田科学館が学校近くにあるという恵まれた環境を学習に生かせるとよい。
- ・子供たちの様子に普段から気に掛けいただき、虐待やネグレクト等の疑いが見られたときにはすぐに連絡をいただきたい。



10月の行事から

●クラブ活動開始

本校では、4年生以上の子供たちが「ゲーム＆マジック」「プログラミング」「科学工作」「バドミントン」「調理」「アート・工作」「球技」「ダンス＆ミュージック」「卓球」の8つのクラブに分かれて活動を行います。

17日（金）から今年度の活動が始まりました。それぞれの活動場所では、子供たちの元気な歓声が響き、元気に体を動かしたり、じっくり考える真剣な表情が見られたり、それが好きな活動を思い切り楽しむ時間となりました。

今年度から地域のボランティアによる外部講師の方が参加され、児童にご指導くださるとともに、一緒に活動して下さいました。17日（金）は地区の慶寿会の方が「ゲーム＆マジック」クラブで将棋や囲碁の指導をして下さいました。また、社会開放バドミントンの方々がラケットの握り方、サーブの打ち方等を指導してくださいました。

24日（金）も「ゲーム＆マジック」「バドミントン」クラブで、マジックやバドミントンの指導をしてくださったほか、今後も「アート・工作」クラブでは、絵手紙、折り紙等の指導をしてくださることになっています。子供たちはクラブの時間をとても楽しみにしています。



「ゲーム＆マジック」



「プログラミング 科学工作」



「バドミントン」



「調理」



「アート・工作」



「球技」



「ダンス＆ミュージック」



「卓球」

●就学時健診<10月23日(木)>

23日(木)、来年度入学予定児の就学時健診を実施しました。11名の来入児が保護者の方に付き添われて来校しました。

受付後、来入児はそれぞれ担当の5年生に付き添われて校内を回り、視力と聴力の検査や内科、眼科、耳鼻科等の健診を受けました。5年生が優しく付き添って誘導することで、来入児も落ち着いてしっかりと健診を受けていました。一通り健診が終わると楽しいDVDを見て、少しリラックスしていました。

一方、保護者向けには入学説明会を行い、その後、個別の面談をして終了となりました。全日程を終了し、どの親子もほっとした様子で帰っていました。



<11月の行事予定>

- 1日 (土) 農業祭 (学校田体験作文発表会 5年代表児童) (代表児童作品展示)
2日 (日) 農業祭 (代表児童作品展示)
3日 (月) 翁文化の日 文化の日…自由と平和を愛し、文化をすすめる日
4日 (火) 交通安全の日、校内読書月間 (～25日)
ふれあい週間 (10/27～11/7)、学校集金日
5日 (水) 教員研修会のため全校3限まで、給食なし、下校11:15
卒業アルバム全体集合写真、個人写真撮影
6日 (木) 教員研修会のため全校5限まで、下校14:40
4年みそ作り体験学習 (村椿公民館)
5年サケ採卵・受精見学 (黒部川内水面漁協)
7日 (金) 避難訓練 (火災想定)、クラブ活動③ (卒業アルバム写真撮影)
※防パト隊(吉・大・荒・飛)
10日 (月) 「できるようになったかな」チェック週間 (～14日)
玉椿集会・授賞集会、3年公民館祭り演芸会事前発表
第2回校長杯短歌大会「投歌 (作品応募)」(～20日)
※防パト隊(出・六・飯)
14日 (金) 4・5年「第19回新川森林祭」(荒俣海岸)
※防パト隊(吉・大・荒・飛)
15日 (土) PTA環境整備作業 8:00～9:30
黒部市幼小中美術展 (コラーレ) (～17日)
16日 (日) 村椿公民館祭り (3年演芸会発表、全校児童作品展示)
17日 (月) 職員会議のため全校5限まで、下校14:40
交通安全の日
秋の文化集会「本となかよし集会」&「オータムコンサート」
※防パト隊(出・六・飯)
18日 (火) 黒部地場産学校給食の日
20日 (木) 第2回校長杯短歌大会「投歌 (作品応募)」〆切
市小学校音楽会事前演奏
21日 (金) 5・6年市小学校音楽会、クラブ活動④
22日 (土) 市少年少女活動実践意見発表大会・善行賞表彰式 (コラーレ)
23日 (日) 翁勤労感謝の日
24日 (月) 振替休日
25日 (火) 職員作業のため全校5限まで、下校14:40
にこにこの日
第2回校長杯短歌大会「選歌 (投票)」(～27日)
26日 (水) 生活アンケート
27日 (木) 第2回校長杯短歌大会「選歌」〆切
28日 (木) 第2回校長杯短歌大会結果発表
クラブ活動⑤ (振り返り)

<12月の主な行事予定>

- 1日 (月) 玉椿集会・授賞集会
2日 (火) 学校集金日
4日 (木) 個別懇談会 (六・荒・大・吉) 全校3限まで、下校13:00
PTA全体委員会⑦
5日 (金) 個別懇談会 (出・飛・飯) 全校3限まで、下校13:00
12日 (金) 学校保健委員会
19日 (金) 地区児童会
23日 (火) 給食最終日
24日 (水) 2学期終業式、全校3限まで、給食なし、下校11:30
※ 予定は変更する場合があります。